

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和元年度)

調査表

施設名	一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設
指定管理者	株式会社モリタゴルフ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
県所管部課	企業局総務課

1 施設利用状況

指標	R1	H30	H29	増減理由等
利用者数(人)	24,882	27,002	29,840	令和元年度については、長雨の影響のほか、新型コロナウイルスのため3月7日～31日に臨時休業した結果、利用者数は24,882人にとどまり、前年度から約2100人程度下回った。
コメント	令和元年度については、目標利用者数の31,500人を達成できなかった。今後とも、指定管理者と連携を図りながら、当施設の利用促進に取り組んでいきたい。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	R1	H30	H29	支出	R1	H30	H29
利用料収入	52,441	60,562	67,476	人件費	36,480	34,738	41,560
貸出、物品販売収入	15,635	13,713	15,226	納付金	2,480	15,381	21,600
レストラン売上収入	13,361	17,002	18,876	コース管理費	7,108	11,345	12,728
雑収入	380	6,225	91	光熱水費・燃料費	5,507	5,131	5,142
				その他	24,382	31,639	25,718
合計(①)	81,817	97,502	101,669	合計(②)	75,957	98,234	106,748
収支差額(①-②)	5,860	-732	-5,079				
コメント	令和元年度については、長雨の影響や新型コロナ対策のための営業休止を余儀なくされたことなどから、利用者数は24,882人にとどまり、前年度を約2,100人下回った。協定書に基づき納付金を減額するなどした結果、指定管理者については580万円余の経常利益が発生した。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和元年度に新たに取り組んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	サービスセンター及び周辺の日常清掃
	保守・点検	消防設備(点検)、浄化槽(法定検査、清掃)
	警備	夜間常時機械警備
	修繕	施設、設備の維持・保全に伴う修繕を実施
	備品等管理	適宜日常点検を実施。また、企業局立会いのもとに、備品管理台帳に基づき定期点検を実施
	安全対策	消防計画、地震・津波防災計画の策定。雷探知機の設置、雷対応マニュアルの策定(随時更新)
	その他	年4回環境保全管理協議会を開催
企画運営業務	サービス提供体制整備	施設利用促進協議会の運営、各種割引料金の設定(お試しラウンドチケット等)、ポイントカードサービスの実施、幹事おまかせセンターの運営、クレジットカードによる支払サービス等
	イベント等ソフト面充実	15種類の多彩なコンペを実施 主催コンペ延べ開催回数:161回、年間参加者累計:10,943人(利用者全体の44%)
	施設設備等ハード面充実	バンカー砂の入替え
	その他	
管理運営体制	支配人、事務・フロント4、コース管理5(嘱託1を含む)、レストラン6(パート5を含む)	
コメント	維持管理業務、企画運営業務ともに協定書等に基づいた管理運営がなされている。また、管理運営体制については、各部門ともに適切な人員が配置され、効率的に業務を推進している。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	ロビーに調査用紙を備え置き、利用者が任意に記入する方式で実施(調査期間R2.1～R2.2)。回答件数378件	
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等	
バンカーの整備をしてほしい	バンカーの砂の入替等の作業を実施し、改善が見られた。	
コンペにおいて、ルール無視の参加者が多い。ボールを動かす人がいる。	マナーアップの張り紙をゴルフクラブ内に掲示し、改善が見られた。	

5 総合評価

評価コメント	県民の健康づくり促進やゴルファーの底辺拡大のため、高齢者やジュニア向けの利用料金割引を実施するなど、施設の設置目的に沿った適切な管理運営を行っている。各種コンペの実施などの利用促進対策に取り組んだものの、長雨の影響や新型コロナ対策のための営業休止などにより、令和元年度については、前年度よりも利用者が減少した。
今後の課題と対応	令和元年度からの新たな指定管理者(モリタゴルフ)は、民間企業の経営ノウハウを活用した積極的な営業を展開しているが、企業局としても指定管理者との連携を図りながら、新規利用者の開拓や主催コンペ開催などの利用促進策を講じていくとともに、コースの適正な維持管理に努めていく必要がある。